

学校だより 12月号

平成 29 年 12 月 1 日
鴻巣市立小谷小学校

小谷っ子

TEL 048 (548) 1004
FAX 048 (547) 1467
URL <http://koya-e.konosu.ed.jp>
e-mail koya-e@city.konosu.ed.jp

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

「もうすぐ修学旅行です・・・」 ～見方、考え方を変えてみると～

校長 渡辺 勝徳

校庭の芝生の色も薄茶色に変わり、最近、急に寒くなってきました。

先日の小谷小まつりでは、保護者の皆様や地域の皆様にはご多用な中おいでいただき、ありがとうございました。また、市内音楽会や持久走大会への応援やご協力もいただき、ありがとうございました。

さて、あと23日間で冬休みになりますが、今年度は諸般の事情で6年生の修学旅行は、この学校だよりが発行された日に帰ってくるようになっていきます。11月末の修学旅行は珍しく？、他の学校の校長先生方には「えっ、これから？寒くないかな？」などと心配されます。何人もの方に言われるものですから、だんだん私も大丈夫かな？という気になってきました。確かに寒いかもしれないし、もしかしたら大した寒さではないかもしれない。寒いからよくないかと言えば、寒さゆえに紅葉などが見事になっていて、いいかもしれない・・・。正と負のことが交互に頭の中を行き来します。どちらでしょうか？どちらかは、今頃答えが出ているのでしょうか、多分、どちらもでしょう。

通勤の際に電車の中で読んでくる『ごえんの法則』小林正観 著（だいわ文庫）はいろいろな考え方があることに気づかせてくれる興味深い本で、何回読んでも飽きません。その中で紹介されている、般若心経のお釈迦様の言葉の「色即是空」は自分自身、なるほどと思い、最近、心の中でつぶやくワードです。すなわち、「目で見えていることはすべてゼロ（存在はするが、特別な性格付けがされていないわけではないという意味）であり、幸せも不幸も存在しないということ・・・『苦』の正体は『思いどおりにならないこと』であって」、全ては自分の思いの問題であるというものです。（一部、本文より引用）

遅い時期になった今回の修学旅行にあてはめて考えてみると、まだ行ってもいいのに、寒そうだから大変だとか、逆に紅葉がきれいかもしれないからいいとかいうのは、自分が勝手に意味づけをして「苦」にしているだけです。修学旅行自体はいつもどおりの行程なので、行く前に何も考えないで行く方がいい旅行になるのではないかと思います。（もちろん、寒かったら子どもたちが困るので、何も考えないでとは言っても、子どもたちへの防寒の指導や心配はしております）。

見方や考え方を変えるだけで、いろいろなことが違って見えてきます。特に自分の中でいい方に意味づけをすれば、心配が少なくなり、楽しいことが多くなるかもしれません。あくまで、私見ですので、そう思わない人はそれでいいと思います。修学旅行から帰って来た時に私自身がどんな思いでいるかが楽しみです。

話は変わりますが、本年度も思いやりキャンペーンで缶バッチを作りました。これは缶バッチをつけることで、友だちに対する思いやりの心をいつも意識しようというねらいがあります。今年度のマスコット大賞に選ばれた人と缶バッチは以下のとおりです。



【低学年・1年・篠田さん】



【中学年・3年・瀬山さん】



【高学年・6年・明戸さん】

最後になりますが、児童の皆さんは、冬休みになったら生活習慣が崩れないよう、「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけてください。また、年末の忙しい時期になりますので、家の仕事の手伝いと家庭学習も行うようにしてください。もちろん、楽しいクリスマスやお正月が来ますので、たくさん楽しんでください。